

図書館通信 2025年5月号

船浦中学校 図書館 No.24

5月には入り、課題図書はじめたくさんの本が入ってきました。 今月から図書委員が選んだおすすめ本のコーナーも設置します。 読む本に迷った時はみんなのおすすめ本を参考にしてみては? 図書室では、以下の本を主に展示しています。

- 自分が変わるきっかけの一冊 → フローチャートで自己診断
- ・ 炭焼き体験マーケティング参考本
- ◆ LGBTQ+ 関連本(新聞コーナーに展示します)
- 母の日 愛鳥週間 関連本

おすすめの本

「県庁おもてなし課」(有川浩・913ア)

舞台は高知の県庁。高知県の観光促進の

ために奮闘する主人公たちのやりとりと

恋愛模様がすいすい読めます。校長先生

は"十五で島立ちするみんなに、自分の住

んでいる場所を誇りに思ってほしい″と

いう思いでこの本を紹介してくれまし

た。

読むと

高知に
行きたくなりますよ!

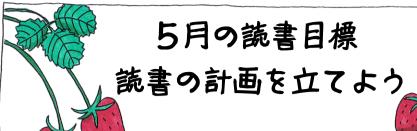
今月は校長先生おすすめの本です。





斉藤和義の"幸福な 朝食 退屈な夕食"が 会社を辞めるきっかけ になったらしい

すべての作家は「伊坂幸 太郎になりたい」と思った ことが一度はあるはず (辻村深月)



小説でメッセージを伝えよ うと思ったことはない

アイデアが出てこない。 でも、びっくりさせたい

ワクワクする物語を

作るが好きなんです





静かになりたくて 直木嘗の選考対象 から辞退しました

伊坂幸太郎 氏 1971年 5月25日~

東北大学法学部を卒業後システムエンジニアとして会社勤 めをしていたが、退職を決意し執筆活動に専念した。仙台在 住で地元が舞台の小説も多い。どの小説にも伏線が巧妙に 織り込まれており、ミステリー・十抜群のユーモアと人間ド ラマに魅了されるファン多し。多くの作品が映画化されて おり、どの作品もおもしろい。どちらが先でもいいが、小説を 読んで映画も見ることを強くお勧めします。









伊坂ワールドを味わえる3冊

→ 「アヒルと鴨のコインロッカー」「重力ピエロ」 「ゴールデンスランバー」

一新い本のおしらせ

船浦中HPや情報まとめサイトから 最新の情報を見ることができます



この2冊は図書館イチ押しのコミック

表紙にカーソルをあてると著者・ タイトル・出版社が表示されます